県電気工事工業組合 川口支部

川口駅で声掛け運動実施

電気使用安全月間キャンペーン

埼玉県電気工事工業組合（沼尻芳治理事長）の川口支部（藤田征夫支部長）は、経済産業省が主唱し毎年8月に実施している「電気使用安全月間」において、川口駅西口・東口コンコースで、電気使用安全月間のPRを行った。

当日は、住宅電気工事センターに登録している組合員が参加し、コンコースを行き交う地域住民に対し漏電遮断器や分電盤交換の案内、住宅電気工事センターのチラシなどを手渡し、節電の大切さや電気を安心・安全に使ってもらうよう呼び掛けた。

なお、キャンペーン活動は、感電事故の発生率が高いとされる夏場に、一般家庭を主軸に電気使用の安全に関する啓発指導を行うのが主な目的。

藤田支部長（左から３人目）と声掛け運動参加者

令和５年８月２１日（月）　埼玉建設新聞